

Blank area with faint vertical lines, possibly containing bleed-through or very faint text.

甲第六十七号

クリル 諸島郡名ノ義伺

今般當使管轄被仰付候クリル 諸島ノ區別審査ノ蒙之
ヲ北海道千島國ニ係セ ナルツプ シムシール シムシユ
ヲ以テ各本郡トナシ 尚舊稱ヲ存シ 得^{ナルツプ}換^{シムシ}新^{シムシ}知^{シムシ}占^{シムシ}守^{シムシ}
ノ文字ヲ冠セシノ其他ノ諸島ハ分ツテ三郡ノ部内ト
シ各接近ノ地ニ属シ第一第二ノ稱呼ヲ加ヘ候ハ、區
畫宜ヲ得事務暢達ノ便ヲ開キ可然哉ト存候條御尤裁
ノ上ハ一般御布告相成候様仕度別紙御布告案关畧圖
相添此段相伺候也

明治八年十二月廿五日

開拓長官 黒田清隆

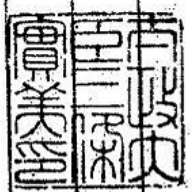
太政大臣 三條實美 殿

ナニナニ

用 石 吏

河越越第跡号ヲ以テ布告候事

明治九年一月十四日



御布告案

第号

開拓使管下クルル諸島ノ義自今千島國ニ保セ得ツク撫ツク
新知古守ノ三郡ヲ被置候條此旨布告候事

明治八年三月

太政大臣三條實美

樺太出張伺

樺太為境界之儀并ニ魯國人我人民
 シ暴殺及ヒ候件ニ既ニ榎本全權公使
 於彼地追々談判ニ次第モ有之決答
 シ請求ニ運ヒニ至至候得ハ猶下官同
 駕出張ニ上實際ノ形勢寫ト探察致
 シ度且ツ今般地田憲兵取設ケニ付テハ
 地利ノ便否施設ノ模様再應換査シ遂
 ケ其他開拓常務上着手ノ順序等モ

27